

第38回 古代朝鮮半島史

1 古朝鮮時代

- ・神話によれば、檀君朝鮮、箕子朝鮮などの王朝が、朝鮮半島に存在したとされる。
→存在が確認されている最古の王朝は、衛氏朝鮮である。

☆ () (前190年ころ～前108年)

◆ () (在位 前190年ころ～?)

- ・箕子朝鮮に仕えていて、前190年ころに国を奪い、衛氏朝鮮を建国したとされる。
- ・前108年、()の()の侵攻によって滅ぼされた。
→武帝は()など朝鮮4郡を置いた。

2 中国東北部と朝鮮半島北部

- ・前1世紀～後3世紀ころ、中国東北部から朝鮮半島にかけて、いくつかの国が分立するようになった。

☆公孫氏 (204年ころ～313年)

- ・後漢の混乱に乗じて豪族の公孫氏が楽浪郡を支配し、反独立状態となった。
→後漢は、楽浪郡の南部を割いて帯方郡とした。

☆ () (前1世紀ころ～668年)

都…丸都城(国内城)→平壤

- ・ツングース系の貊族が、中国東北部に高句麗を建国した。
→313年、西晋の混乱に乗じて()した。

◆ () (好太王) (在位 391～412年)

- ・朝鮮半島南部に進出して、百済、新羅、倭などと戦ったとされる。
→息子によって、王を称える広開土王碑(好太王碑)が立てられた。



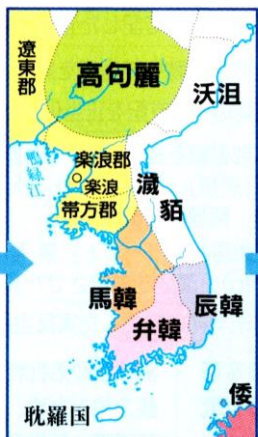
広開土王碑
碑文の内容の解釈には諸説あり、まだかなりの論争がある。

- ・7世紀前半、()の()による3度の高句麗遠征を撃退した。
- ・また唐の太宗の遠征も撃退したが、668年、唐・新羅の連合軍に滅ぼされた。

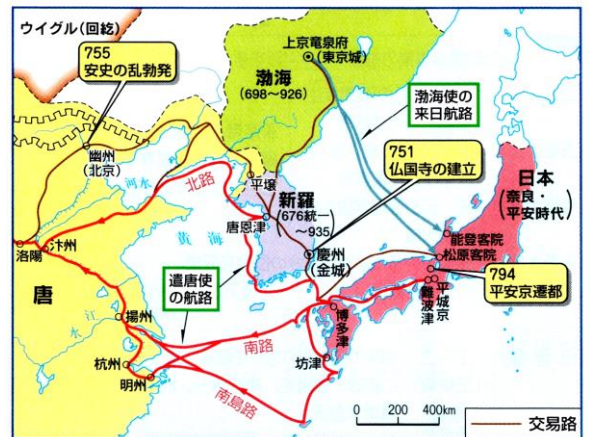
前1世紀

後1～2世紀

4世紀末



新羅と東アジア文化圏(8～9世紀)



3 朝鮮半島南部

- 朝鮮南部には韓族が居住しており、()・()・()の三韓と呼ばれる国々に分立しており、4世紀以降、統一国家が成立していった。
→高句麗・百済・新羅が抗争した時代を()と朝鮮でも呼んでいる。

☆ () (4世紀～660年)

- 4世紀、朝鮮半島西南部の()が統一されて、百済が建国された。
- 4世紀に()が伝来し、6世紀には()へも伝わっていった。
- 日本と結んで、唐や新羅の侵略に対抗したが、660年に新羅に滅ぼされた。
→百済人のなかには、()として日本へ渡り文化を伝える人もいた。



韓国の弥勒菩薩



日本の弥勒菩薩

このポーズは半跏思惟と呼ばれているが、どっからどう見ても似ている。
日本のものは、京都の広隆寺にあり、国宝に指定されている。



聖徳太子(厩戸王)とドラマ『聖徳太子』



仏教伝来した時期の日本は、聖徳太子が登場する直前である。仏教をめぐる蘇我稲目・馬子と物部尾輿・守屋の対立は、日本史で詳しくやるところ。

☆ () (4世紀～562年)

- 4世紀、朝鮮半島南部の()では、小国家連合の任那が形成された。
→()が影響力を持っていたが、562年、新羅によって滅ぼされた。

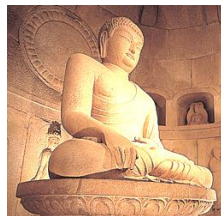
☆ () (4世紀～935年)

都… ()

- 4世紀、朝鮮半島東南部の()が統一されて、新羅が建国された。
- 唐と結んで660年に百済、668年に高句麗を滅ぼした。
→663年、唐と結んで、()で日本を破った。
→676年、さらに唐の勢力を朝鮮半島から追い出して、朝鮮半島を統一した。
- ()という独特の身分制度を用いていた。
- 仏教を国教とし、都の慶州に()という仏教寺院を建立した。



仏国寺



石窟庵

両方セットで世界遺産となっている。実はかつての農大三高の修学旅行では、必ず訪れていたらしい。結構山奥にある。



現在の白村江



阿部比羅夫

白村江の戦いは、7世紀の東アジア世界を揺るがせた大決戦であった。日本は大敗し、朝鮮半島からの撤退を余儀なくされた。

☆ () (698～926年)

都… ()

◆ () (在位 698～719年)

- ツングース系の靺鞨人と高句麗の遺民が、中国東北部に建国した。



韓流ドラマ「大祚榮」渤海はたして朝鮮人の国なのか？ 中国と韓国・北朝鮮の間で、激しい論争が続いている。